

2008年3月期決算説明会

グローバルに展開するスペシャリティー
ケミカルカンパニーを目指して



 住友精化株式会社

2008年6月2日

目次

第1章:会社概要

・概要	4
・過年度の業績推移	5
・過年度の有利子負債等の推移	6

第2章:2008年3月期決算概要

・決算ハイライト	8
・セグメント別売上高・営業利益	9
・損益計算書	10
・経常利益変動要因分析(対前年比)	11
・経常利益変動要因分析(対計画比)	12
・貸借対照表	13
・貸借対照表変動要因分析	14
・キャッシュ・フローの状況	15
・その他業績諸元	16
・配当方針	17
・事業トピックス	18~19

第3章:2009年3月期の予想

・09/3月期の予想	21
・セグメント別売上高・営業利益	22
・経常利益変動要因分析(08/3-09/3)	23

第4章:中期経営計画の進捗と新たな 目標設定

・数値目標	25
・成長を加速させる事業基盤の構築	26
・全社売上高・営業利益	27
・セグメント別売上高	28
・海外売上高比率	29
・投融資と資金原資	30
・研究開発	31
・事業方針・戦略	32~35
・コーポレートの課題	36
・結び	37

第1章：会社概要

・概 要	4
・過年度の業績推移	5
・過年度の有利子負債等の推移	6

概要

- 設立 1944(昭和19)年7月20日
- 資本金 9,698百万円
- 従業員数 1,019名(2008年3月31日現在)

■ 事業内容(事業セグメント)

化学品、吸水性樹脂、ガス・エンジニアリング

■ 主要製品および用途

Financial Data Book (7~9頁) 参照

■ 連結子会社 国内3社、海外2社

注)新たに海外4社を連結の予定

■ 生産拠点 国内3箇所 海外5箇所(持分法含む)

■ 研究拠点 国内4箇所、海外1箇所

■ 海外販売拠点 5箇所

● 国内拠点

- 生産拠点
- 研究拠点

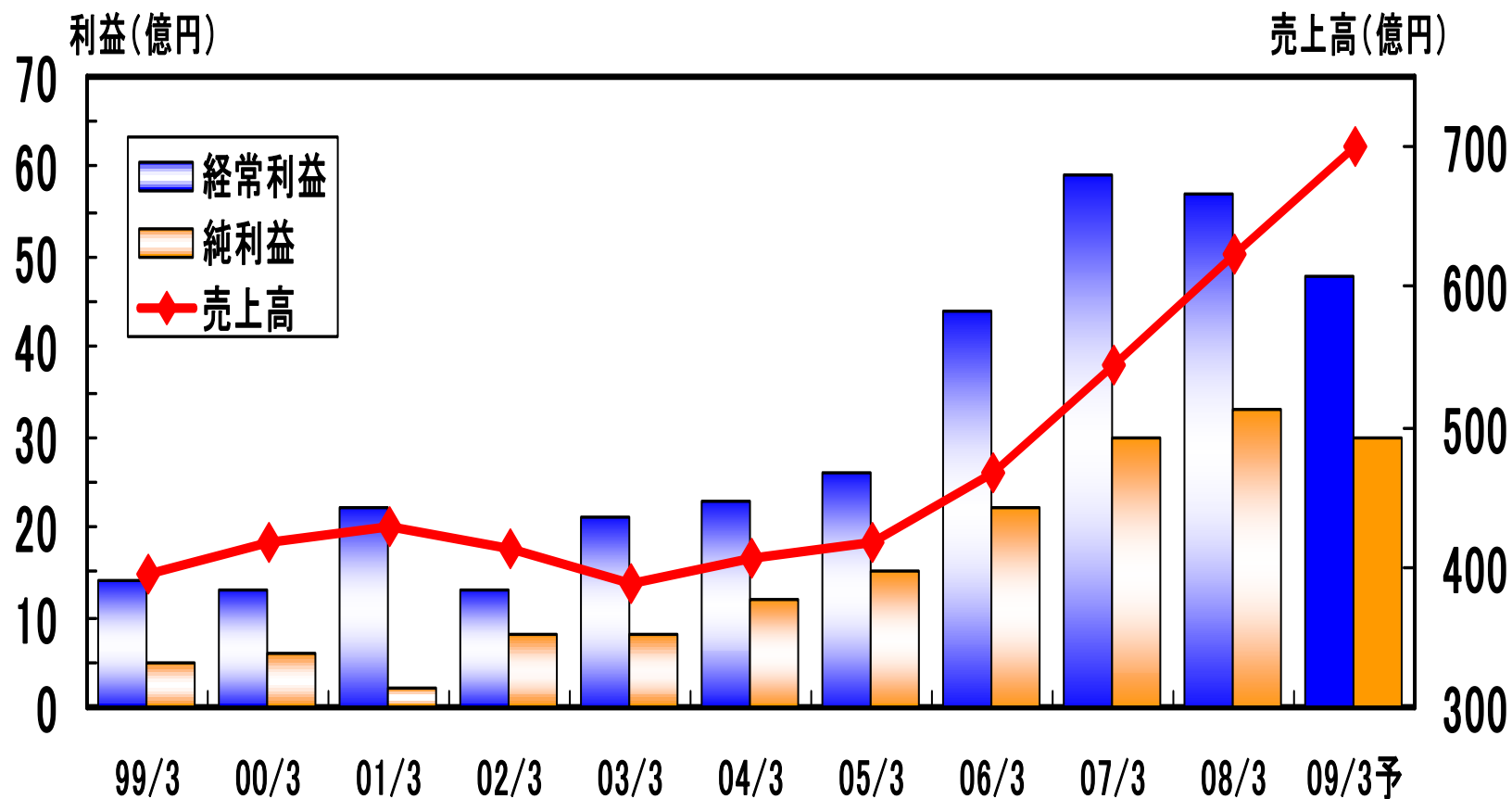


● 海外拠点

- 生産拠点
- 研究拠点
- 販売拠点



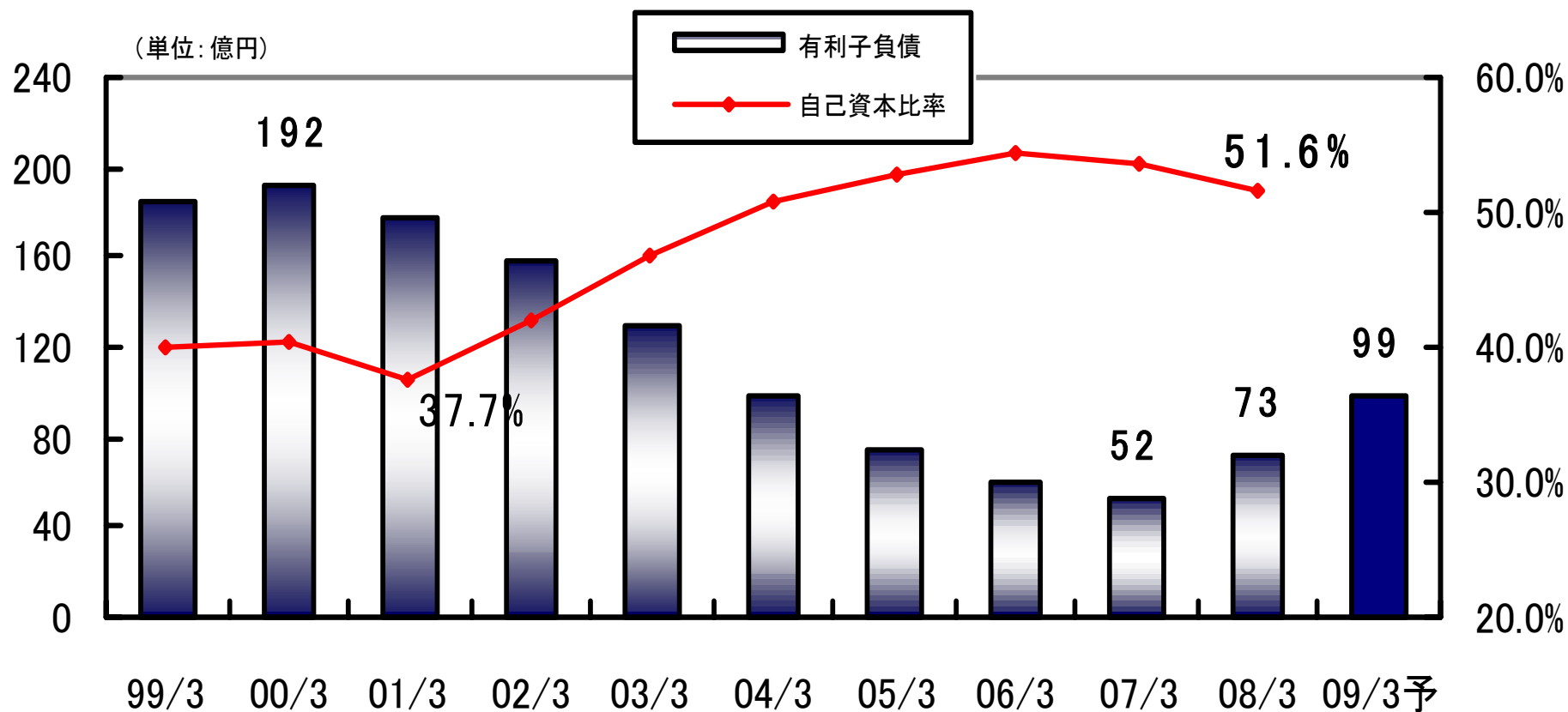
過年度の業績推移



(単位: 億円、小数点以下四捨五入)

	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3予
売上高	394	418	429	413	388	407	417	467	545	623	700
経常利益	14	13	22	13	21	23	26	44	59	57	48
純利益	5	6	2	8	8	12	15	22	30	33	30

過年度の有利子負債等の推移



(単位: 億円、小数点以下四捨五入)

	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3予
有利子負債	185	192	177	158	130	98	75	59	52	73	99
自己資本	217	220	211	216	217	231	241	265	289	307	
総資産	545	548	559	512	464	455	459	486	539	595	

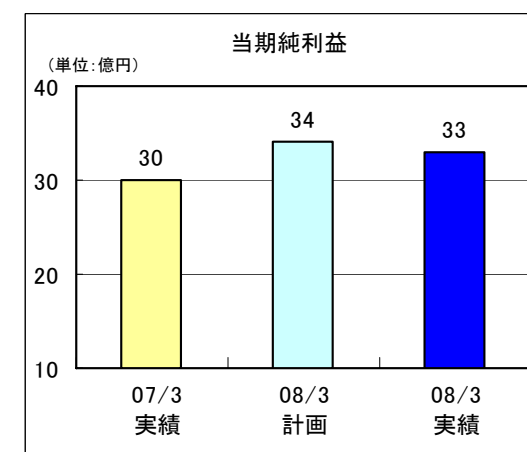
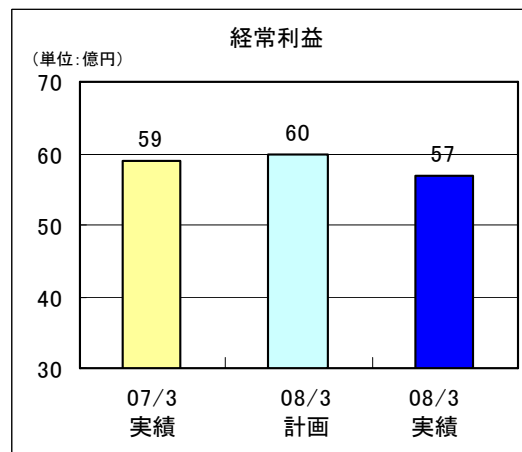
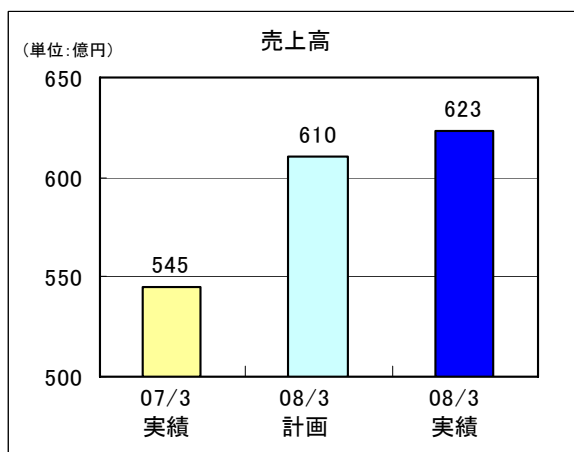
第2章：2008年3月期決算概要

・決算ハイライト	8
・セグメント別売上高・営業利益	9
・損益計算書	10
・経常利益変動要因分析(対前年比)	11
・経常利益変動要因分析(対計画比)	12
・貸借対照表	13
・貸借対照表変動要因分析	14
・キャッシュ・フローの状況	15
・その他業績諸元	16
・配当方針	17
・事業トピックス	18～19

決算ハイライト

(単位: 億円)

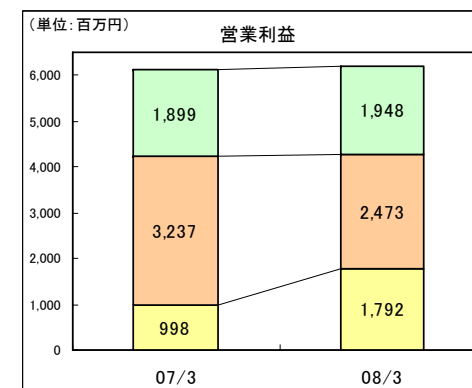
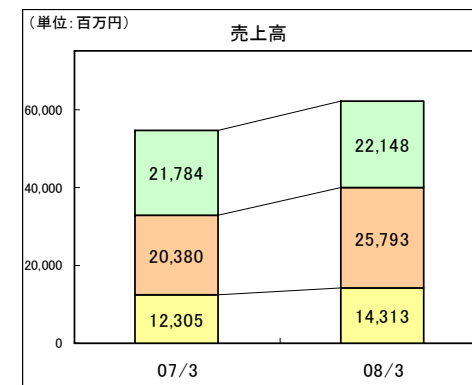
	07/3期 実績	08/3期 計画	08/3期 実績	07/08 増減率	計画/実績 差異率
売上高	545	610	623	114%	102%
営業利益	61	62	62	101%	100%
経常利益	59	60	57	96%	95%
当期純利益	30	34	33	110%	97%
為替(円/米ドル)	117.0	117.0	114.2		
ナフサ(円/KL)	50,000	60,000	61,500		



セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		07/3 実	期 績	08/3 実	期 績	金 額 増 減	前 期 比 (%)
化 学 品 事 業	売 上 高	21,784		22,148		+364	102%
	営 業 利 益	1,899		1,948		+49	103%
吸 水 性 樹 脂 事 業	売 上 高	20,380		25,793		+5,412	127%
	営 業 利 益	3,237		2,473		△764	76%
ガ ス ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業	売 上 高	12,305		14,313		+2,007	116%
	営 業 利 益	998		1,792		+794	180%
合 計	売 上 高	54,471		62,255		+7,784	114%
	営 業 利 益	6,129		6,174		+45	101%



当期からセグメントを従来の2区分から、化学品、吸水性樹脂、ガス・エンジニアリングの3区分としております。

化学製品事業 : 医薬関連製品、微粒子ポリマーの出荷が増加。

吸水性樹脂事業 : 売上高は、姫路工場での高吸水性樹脂設備増強および拡販により増加。

利益は、原料価格高騰に対し売価是正が十分でなかったことにより減少。

ガス・エンジニアリング事業 : エレクトロニクスガス、ケミカルガス、ガス発生装置の販売が増加。

損益計算書

(単位:百万円)

	07/3 実 績	08/3 実 績	金額 増減	前期比 (%)
売上高	54,471	62,255	+7,784	114%
売上原価	39,733	47,023	+7,290	118%
売上総利益	14,737	15,232	+494	103%
販売費及び一般管理費	8,608	9,058	+449	105%
営業利益	6,129	6,174	+45	101%
営業外収益	165	161	△3	98%
営業外費用	420	671	+251	160%
経常利益	5,874	5,664	△210	96%
特別利益	84	52	△32	62%
特別損失	863	243	△619	28%
税引前当期純利益	5,095	5,472	+377	107%
法人税、住民税及び事業税	1,579	1,566	△13	99%
法人税等調整額	158	306	+147	—
少数株主利益	315	267	△48	85%
当期純利益	3,042	3,333	+290	110%

* 売上高経常利益率

10.8% → 9.1%

(07/3期) (08/3期)

* ROA

11.5% → 10.0%

(07/3期) (08/3期)

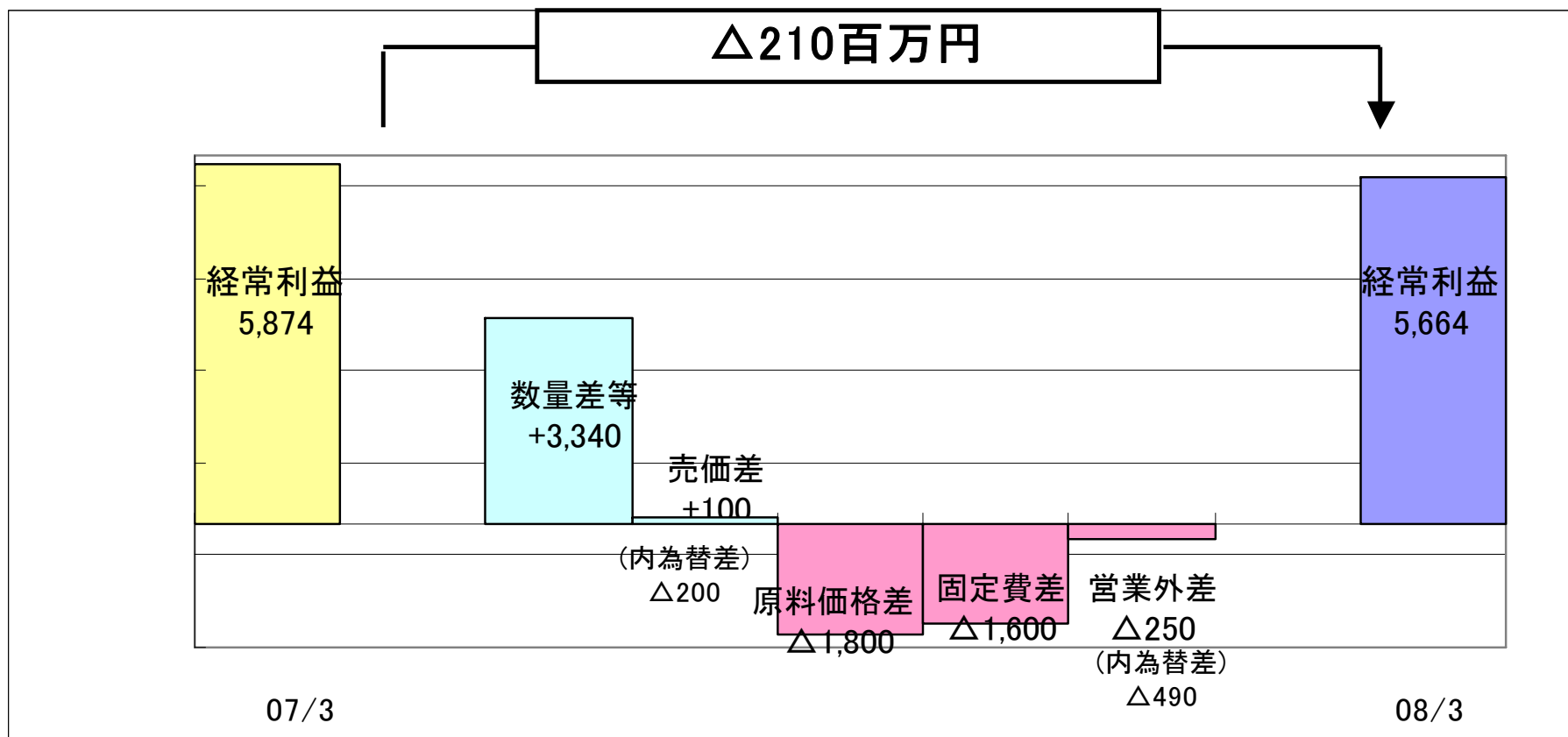
* ROE

11.0% → 11.2%

(07/3期) (08/3期)

※百万円未満切捨てで表記

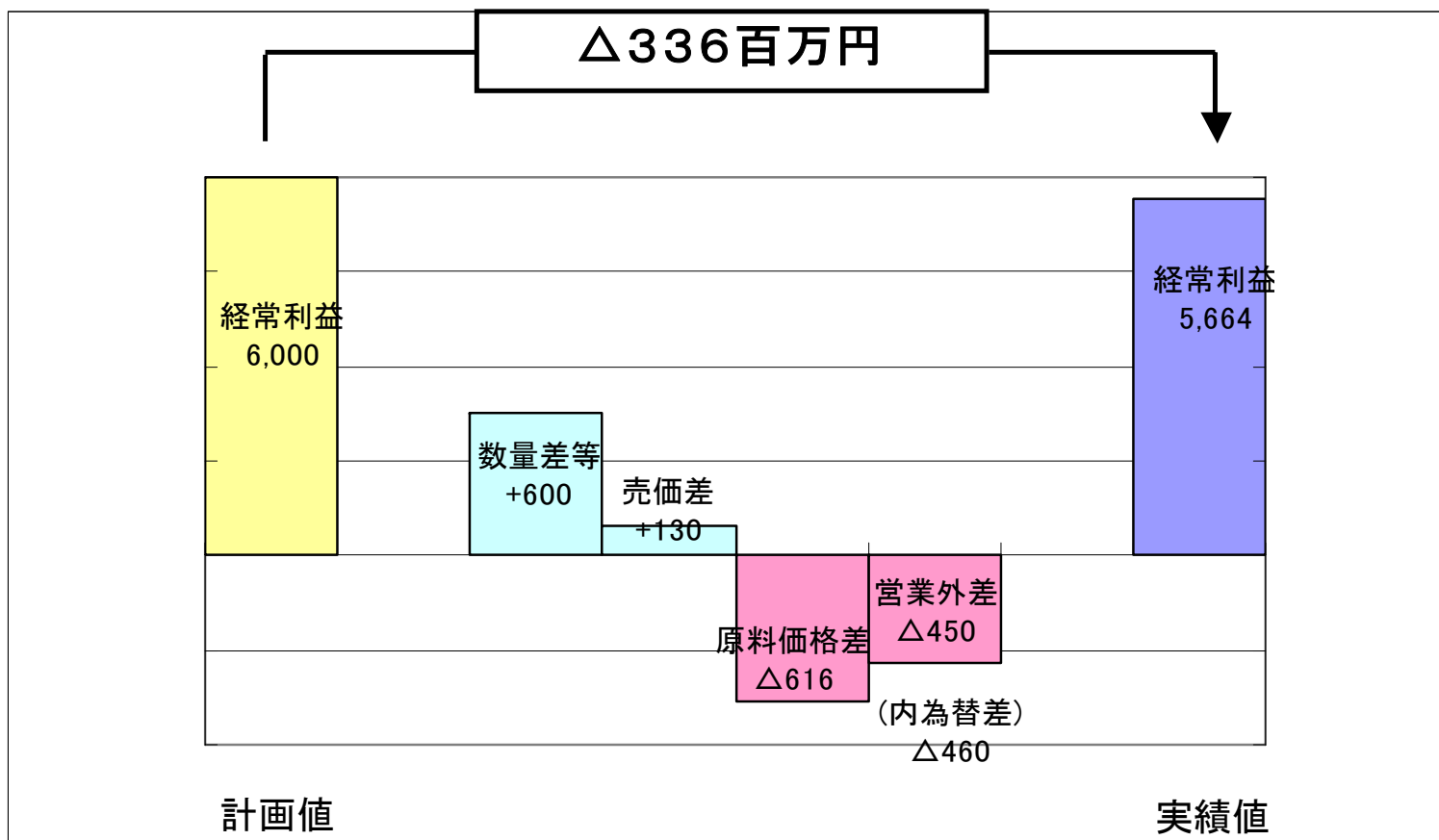
経常利益変動要因分析(対前年比)



<主な要因>

- ・原料価格高騰に対し売価是正が不十分。
- ・固定費増加は拡販等の数量効果で吸収。
- ・円高による為替差の影響。

経常利益変動要因分析(対計画比)



<主な要因>

- ・拡販による数量効果はあったが、原料価格高騰に対し売価是正が不十分。
- ・円高による為替差の影響。

貸借対照表

(単位:百万円)

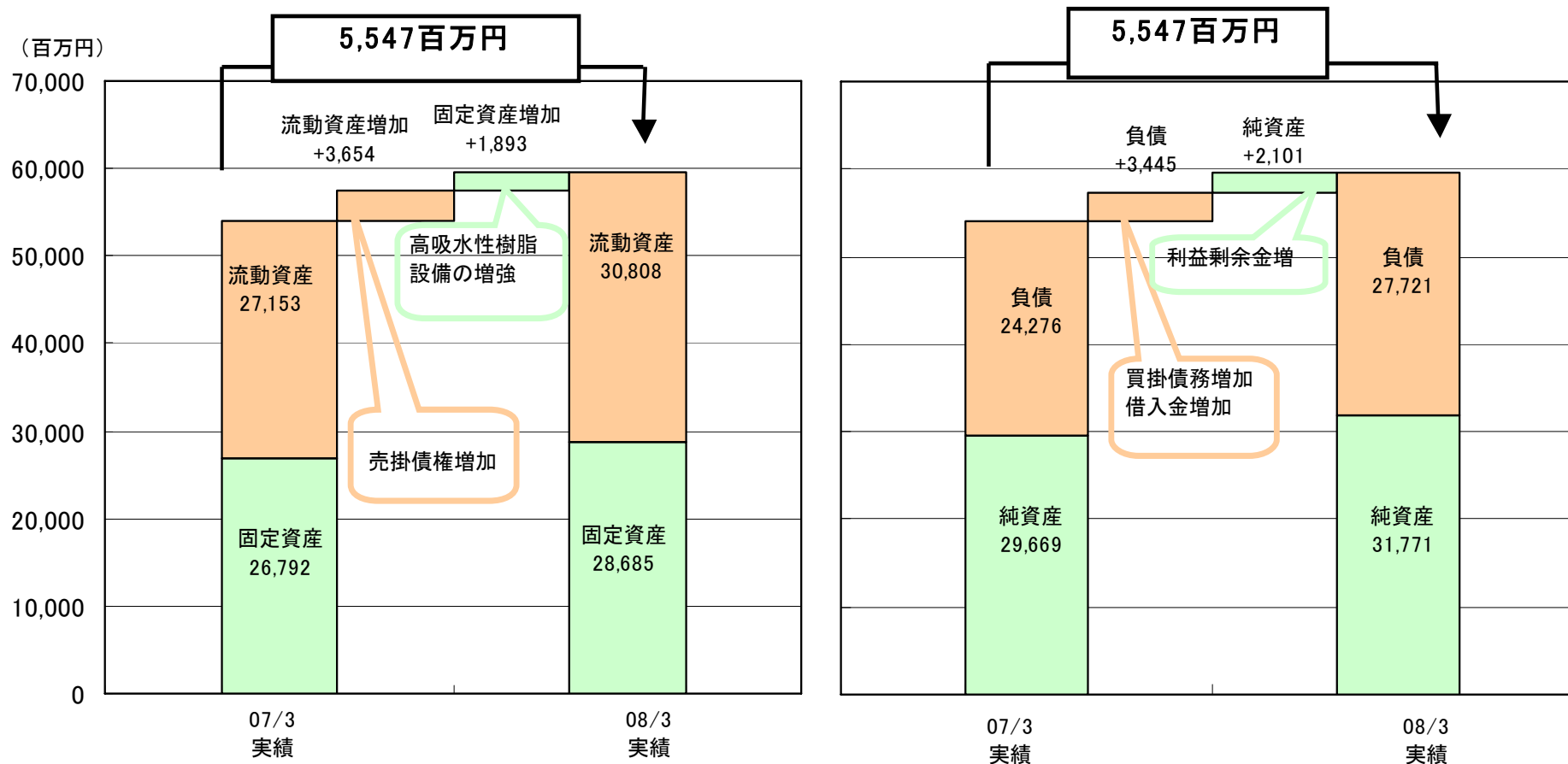
	07/3 実	期 績	08/3 実	期 績	金額 増減
【流動資産】	27,153		30,808		+3,654
受取手形及び売掛金	17,517		19,884		+2,367
【固定資産】	26,792		28,685		+1,893
有形固定資産	21,498		23,661		+2,162
投資その他資産	5,202		4,916		△285
資産合計	53,945		59,493		+5,547
【流動負債】	17,755		24,036		+6,280
支払手形及び買掛金	10,019		12,483		+2,463
【固定負債】	6,520		3,685		△2,834
負債合計	24,276		27,721		+3,445
純資産	29,669		31,771		+2,101
負債・純資産合計	53,945		59,493		+5,547

(参考)

D/E レシオ(倍)	0.2	0.2	—
自己資本比率(%)	53.5%	51.6%	—

※百万円未満切捨てで表記

貸借対照表変動要因分析



<主な要因>

- ・事業拡大による売掛債権・買掛債務等の増加。
- ・利益剰余金の増加に伴う純資産の充実。

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	07/3 実	期 績	08/3 実	期 績	金額 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,338		5,490		+1,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,472		△6,296		△1,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,442		1,413		+2,856
現金及び現金同等物の増加額	△1,569		559		+2,128
現金及び現金同等物の期末残高	1,492		2,051		+559
有利子負債残高	5,151		7,306		+2,154

※百万円未満切捨てで表記

その他業績諸元

	07/3 実	期 績	08/3 実	期 績	09/3 予	期 想
設備投資額（億円）	51.9		48.9		67.0	
減価償却費（億円）	22.4		25.3		35.0	
研究費（億円）	16.0		15.8		21.0	
期末従業員（人）	1,014		1,019		1,070	

配当方針

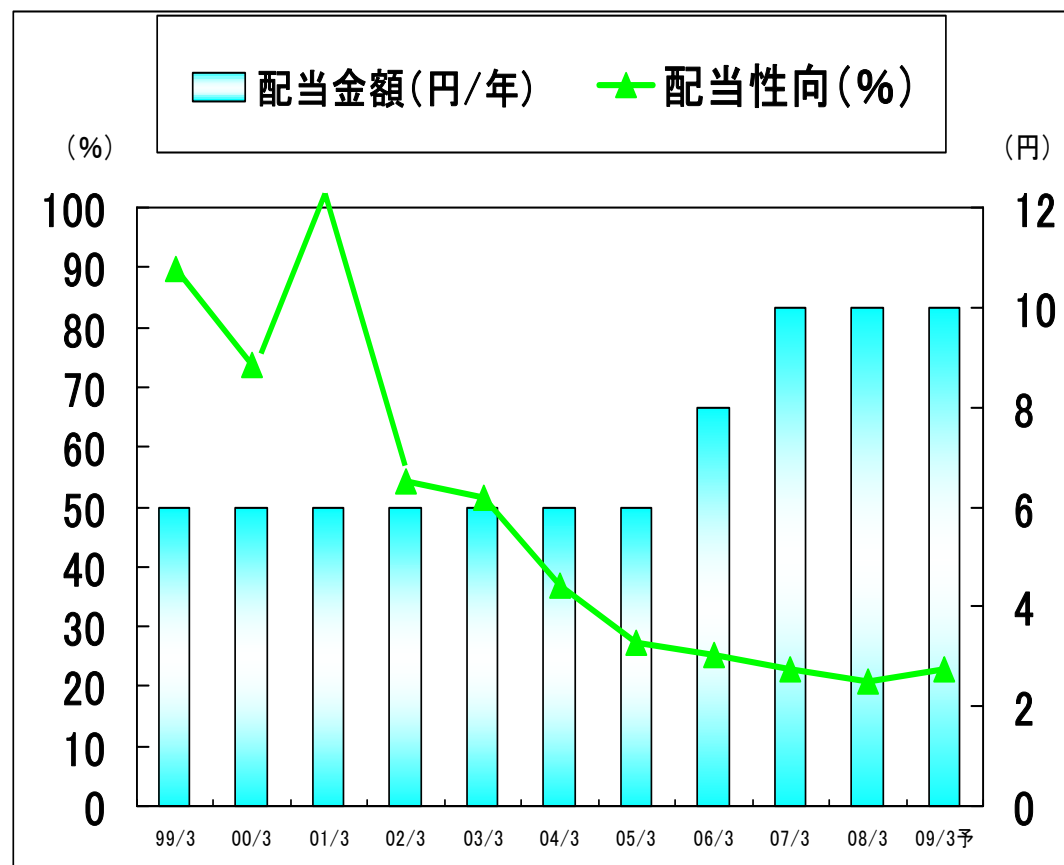
各期の収益状況をベースに、安定的な配当実施、内部留保などを勘案して決定。

内部留保資金・・・生産体制拡充、コスト競争力の強化、研究開発に投資。

08/3期・09/3期の配当について

■08/3期の株主配当金(予定)
10円

■09/3期の株主配当金(予定)
10円



	99/3	00/3	01/3	02/3	03/3	04/3	05/3	06/3	07/3	08/3	09/3予
配当金額 (円/年)	6	6	6	6	6	6	6	8	10	10	10
配当性向 (%)	89.7	73.7	239	54.1	51.4	36.7	27.2	25.3	22.7	20.7	23.0

■ 吸水性樹脂事業

- ・ 姫路工場 製造設備増強 [投資額50億円](#)

年産 5万5千トン → 8万5千トン へ

- ・ フランス/アルケマ社から高吸水性樹脂事業を買収

年産 1万5千トン 、売上規模 35億円

■ 化学品事業 製造設備増強 [投資額25億円](#)

- ・ 別府工場 医薬中間体・GMP対応マルチプラント、工業薬品、殺菌剤

- ・ 姫路工場 アクリル系水溶性樹脂

■ ガス・エンジニアリング事業 [投資額15億円](#)

- ・ 台湾 アンモニアガス設備増強

- ・ 韓国 アンモニアガス製造販売会社(住精ケミカル)を設立

■ 研究開発 設備投資 投資額10億円

新姫路研究棟、別府工場パイロットプラント充実、
研究開発機器の増強

■ 販売会社の海外展開

シンガポール、ベルギー、アメリカ
台湾(台湾住精)、韓国(住精ケミカル)

第3章：2009年3月期の予想

・09／3月期の予想	21
・セグメント別売上高・営業利益	22
・経常利益変動要因分析(08/3-09/3)	23

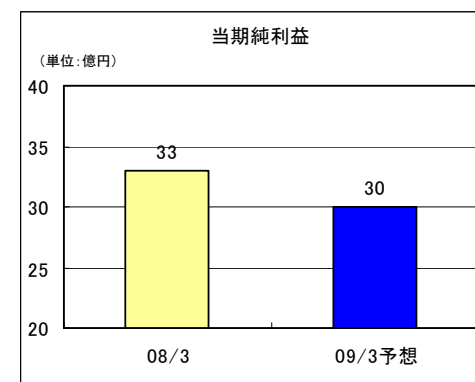
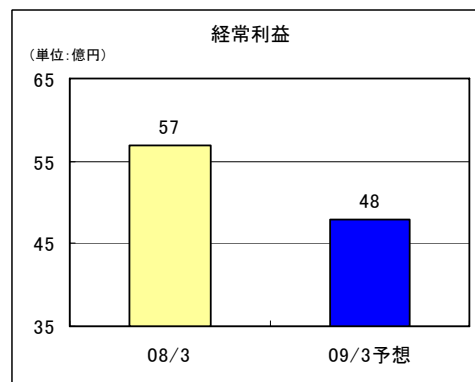
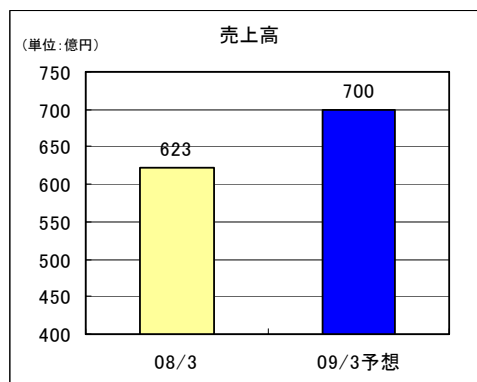
09／3月期の予想

	08/3期 実績	09/3期 予想	(単位:億円) 08/09 増減率
売上高	623	700	112%
営業利益	62	50	81%
経常利益	57	48	84%
当期純利益	33	30	91%
為替(円/米ドル)	114.2	100	
ナフサ(円/KL)	61,500	65,000	

09／3期における取組み

設備増強等に伴う拡販等により、売上高を増加
高吸水性樹脂、医薬中間体、工業薬品、水溶性ポリマー等
原料UPに対応した売価是正により、利益を確保

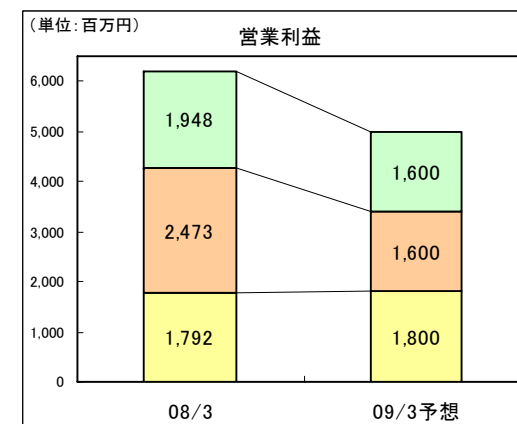
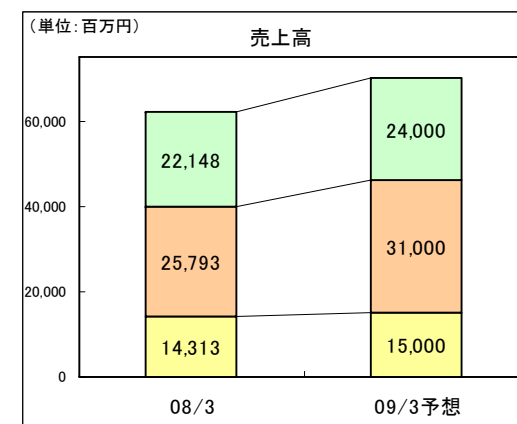
吸水性樹脂中心の事業から、ポートフォリオの是正を行う
化学品、ガス・エンジニアリングの拡充に注力
海外販社活用による積極的な拡販を行う
技術サービス機能、ストックポイント、マーケティング力強化
アルケマ社とのシナジー効果を早期に最大化する



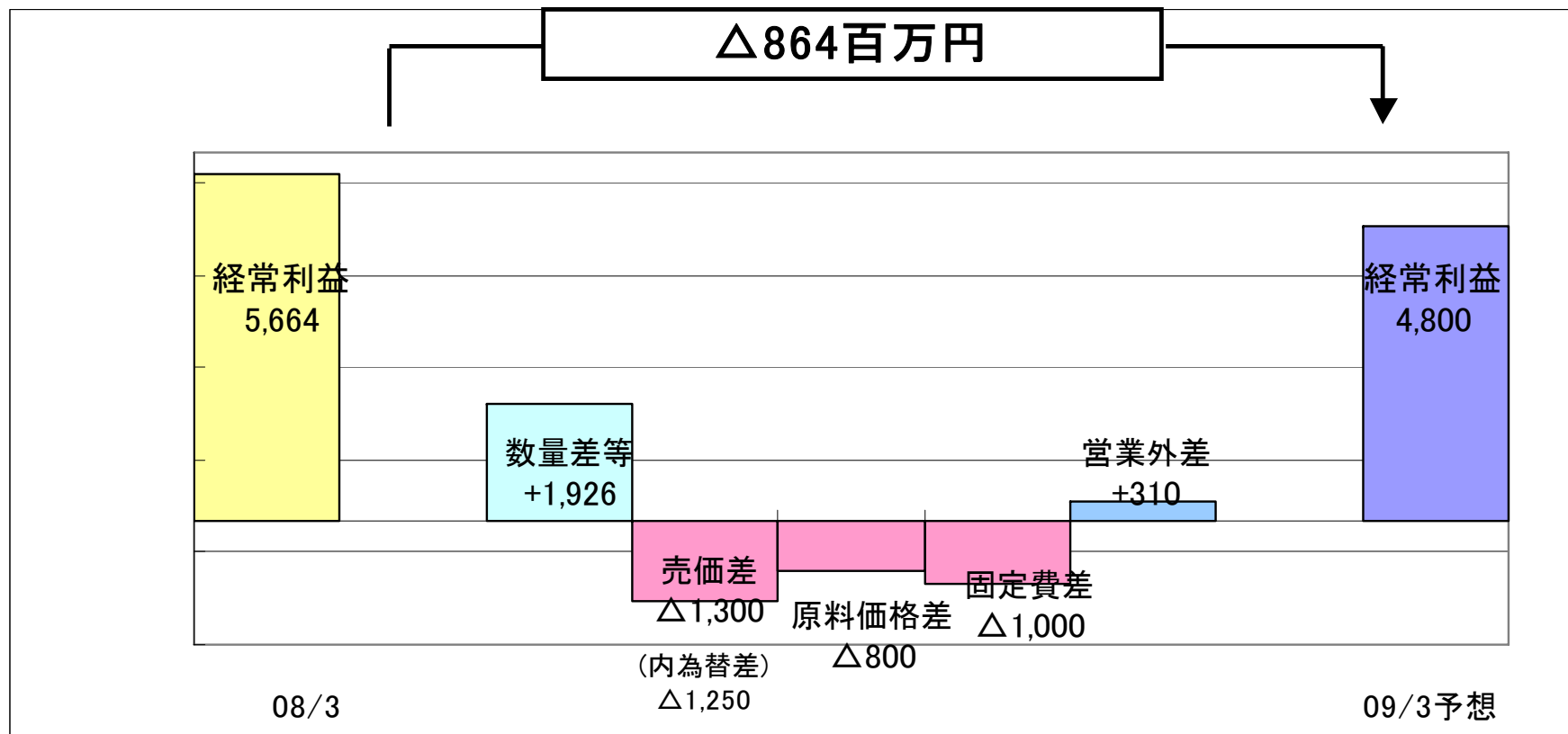
セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		08/3 実	期 績	09/3 予	期 想	金 増	額 減	前 期 比 (%)
化 学 品 事 業	売 上 高	22,148		24,000		+1,851		108%
	営 業 利 益	1,948		1,600		△348		82%
吸 水 性 樹 脂 事 業	売 上 高	25,793		31,000		+5,206		120%
	営 業 利 益	2,473		1,600		△873		65%
ガ ス ・ エ ン ジ ニ ア リ ン グ 事 業	売 上 高	14,313		15,000		+686		105%
	営 業 利 益	1,792		1,800		+7		100%
合 計	売 上 高	62,255		70,000		+7,744		112%
	営 業 利 益	6,174		5,000		△1,174		81%



経常利益変動要因分析(08/3期対09/3期予想)



<主な要因>

- ・円高による為替差および原料価格高騰による影響。
- ・固定費増加は拡販等の数量効果で吸収。

第4章：中期経営計画の進捗と新たな目標設定

・数値目標	25
・成長を加速させる事業基盤の構築	26
・全社売上高・営業利益	27
・セグメント別売上高	28
・海外売上高比率	29
・投融資と資金原資	30
・研究開発	31
・事業方針・戦略	32～35
・コーポレートの課題	36
・結び	37

数值目標

(単位: 億円)

	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期
売上高	623	700	780	940	1,000
売上高営業利益率	9.9%	7.1%	8.3%	9.6%	10.0%
営業利益	62	50	65	90	100
純利益	33	30	40	55	60
R O A	10.0%	7.7%	8.5%	10.3%	11.2%
R O E	11.2%	9.4%	11.6%	14.5%	14.2%

成長を加速させる事業基盤の構築

ポートフォリオの是正

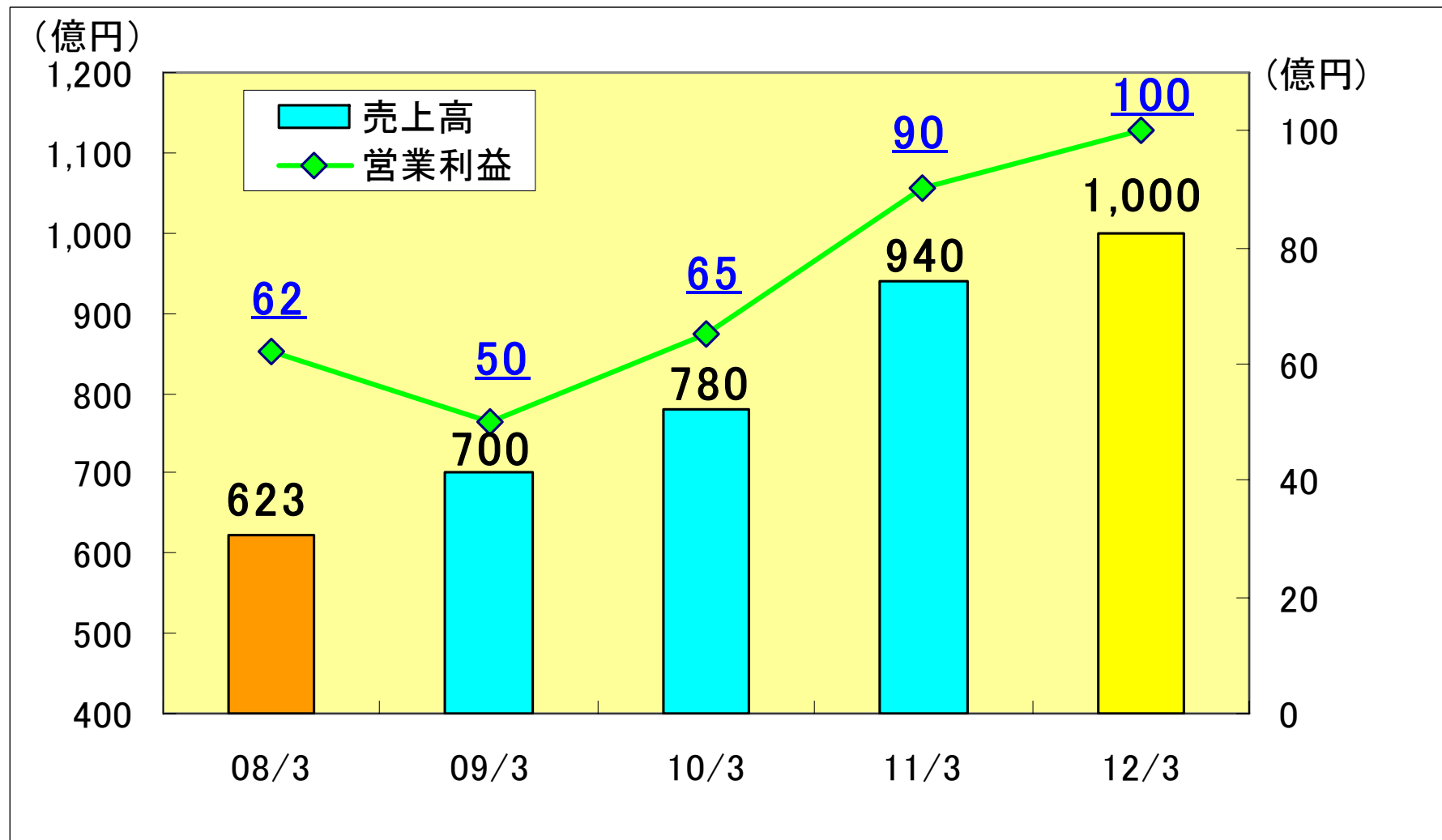
海外事業展開

重点品目の更なる成長



前中期計画(11/3期 売上高750億円)の1年前倒しとともに、12/3期には売上高1,000億円規模の企業を目指し、売上高営業利益率10%を目標に諸施策を実施する。

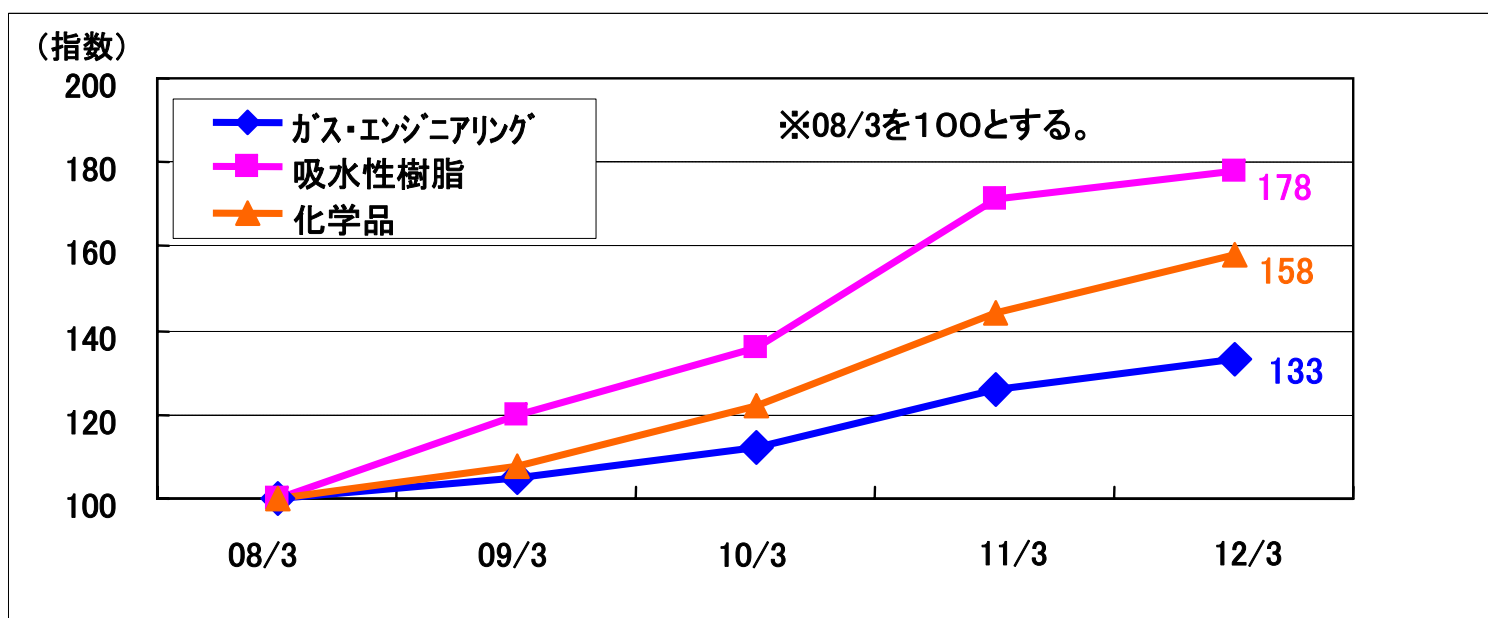
全社売上高・営業利益



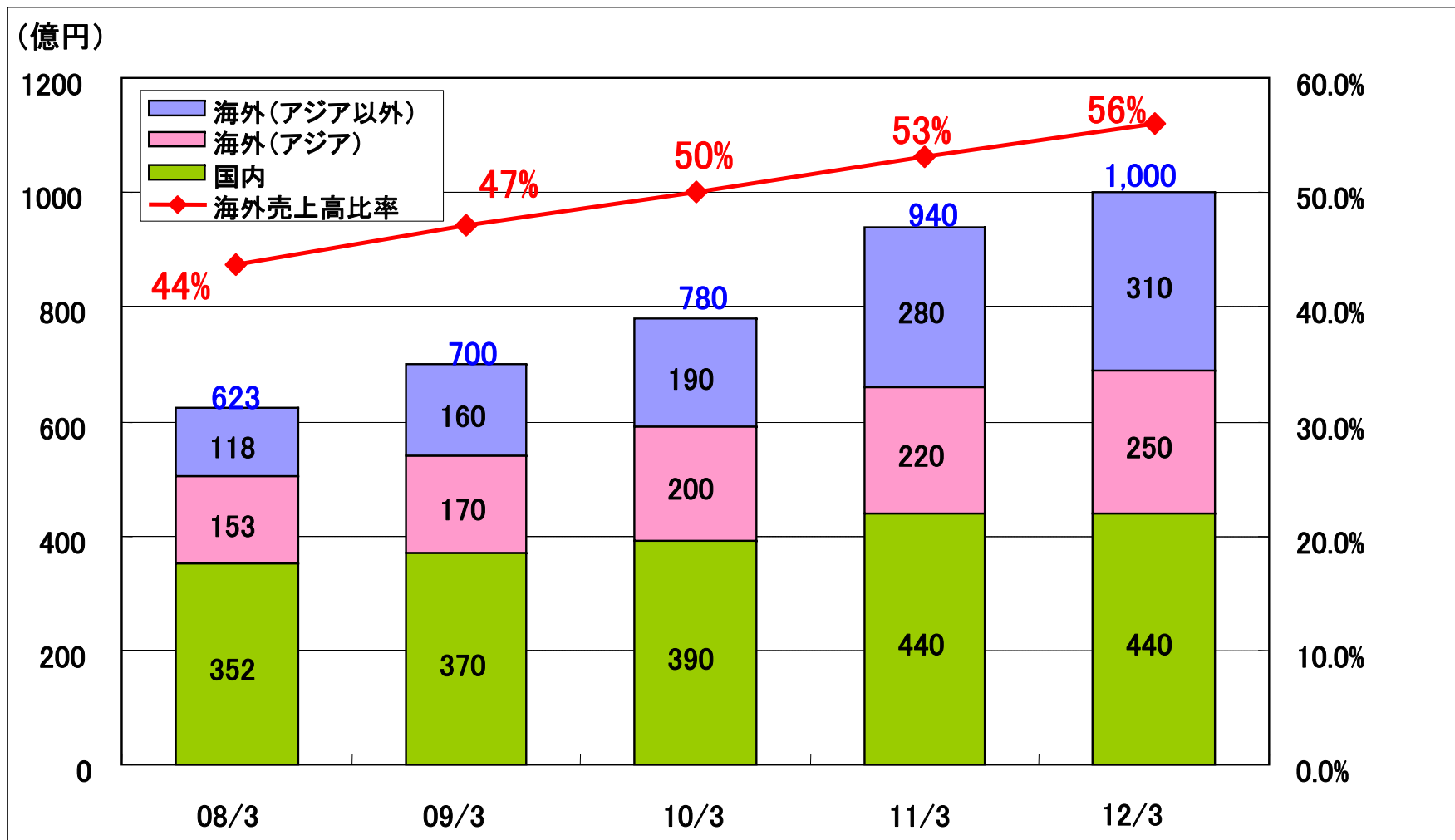
セグメント別売上高

(単位:億円)

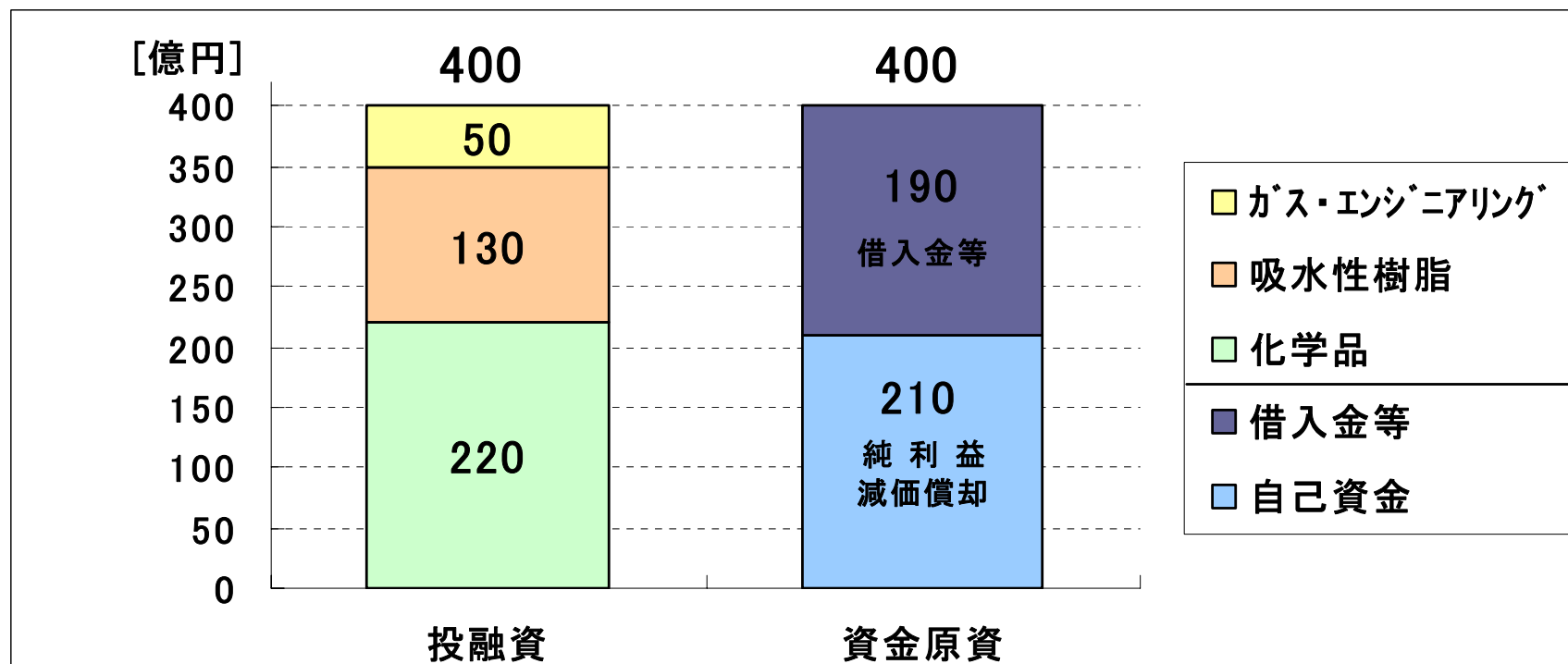
	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期
化学品	222	240	270	320	350
吸水性樹脂	258	310	350	440	460
ガス・エンジニアリング	143	150	160	180	190
合計	623	700	780	940	1,000



海外売上高比率



投融资と資金原資



	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期
必要資金 (億円)	63	120	170	110
借入金 (億円)	73	99	230	230
借入金／売上高比率	10%	12%	21%	24%
D/Eレシオ	0.2	0.3	0.6	0.6

	08/3期	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期
研究人員 (人)	120	149	174	200	220
研究開発費 (億円)	16	21	25	30	32
研究人員比率	12%	14%	15%	16%	17%
研究開発費／売上高	2.5%	3.0%	3.2%	3.2%	3.2%

吸水性樹脂事業

- ◆ 第三の海外製造拠点構築
- ◆ 技術力向上と徹底した合理化の追求
- ◆ 海外販社を活用した技術サービスの向上
- ◆ 機能開発を重点指向

化学品事業

- ◆ 機能化学製品の海外製造拠点構築
- ◆ 海外販社活用によるマーケティングの強化
- ◆ 徹底した製法合理化の追求によるコスト競争力強化
- ◆ 得意技術を活かし、機能開発に注力

化学品事業

機能性材料

- ・ IT材料分野に注力
- ・ 市場のニーズを発掘し機能を追求した高付加価値な製品の創出

ポリマー製品

- ・ 新規用途への拡販
- ・ 品質差別化等による新規顧客の獲得
- ・ 新規ポリマーの早期事業化

医薬関連製品

- ・ 有機硫黄化合物をベースとした、継続的な新製品の上市
- ・ 大型医薬品が期待できる特定薬効で、国内外の顧客への拡販

ガス・エンジニアリング事業

- ◆ エレクトロニクスガスを中心とした韓国、台湾での事業規模拡大
- ◆ 機器システムの新たな市場開拓と海外展開

- ◆ グローバル化を担う経営システムの構築
- ◆ 人材育成
- ◆ CSRの推進

成長を加速させる事業基盤の構築により、
12/3期に売上高1,000億円、営業利益
100億円を達成する。

当資料は、投資判断の参考となる情報の提供を目的としているものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

また、記載されている内容は、資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

当資料の情報は、断りなく変更されるものである点をご了承ください。



<http://www.sumitomoseika.co.jp/>

Financial Data Book

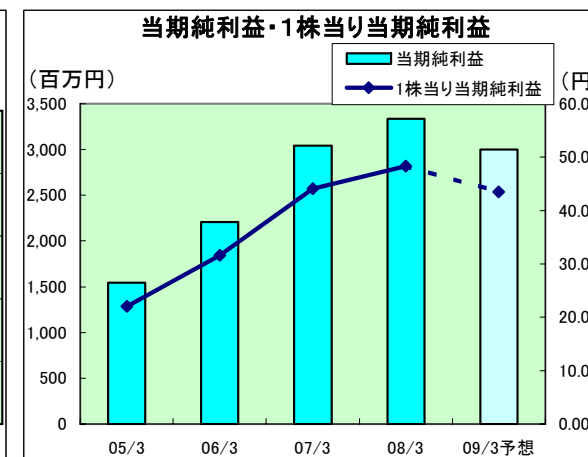
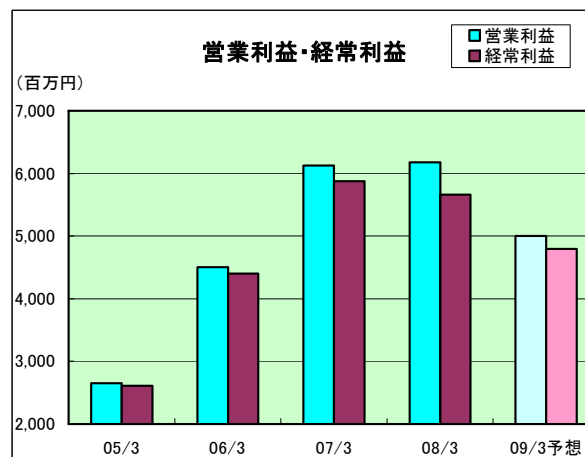
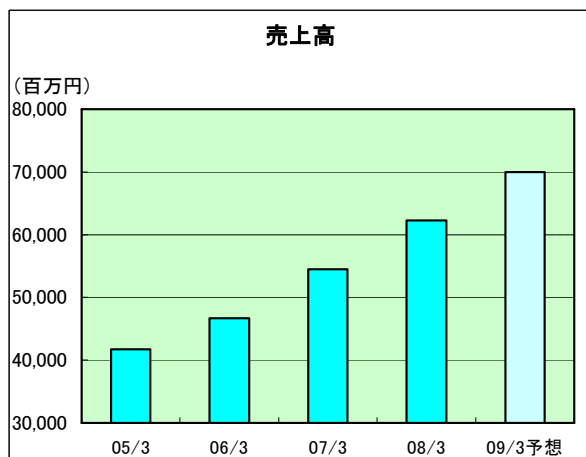
2008年3月期決算資料



 住友精化株式会社

2008年6月2日

1. 通期の業績推移



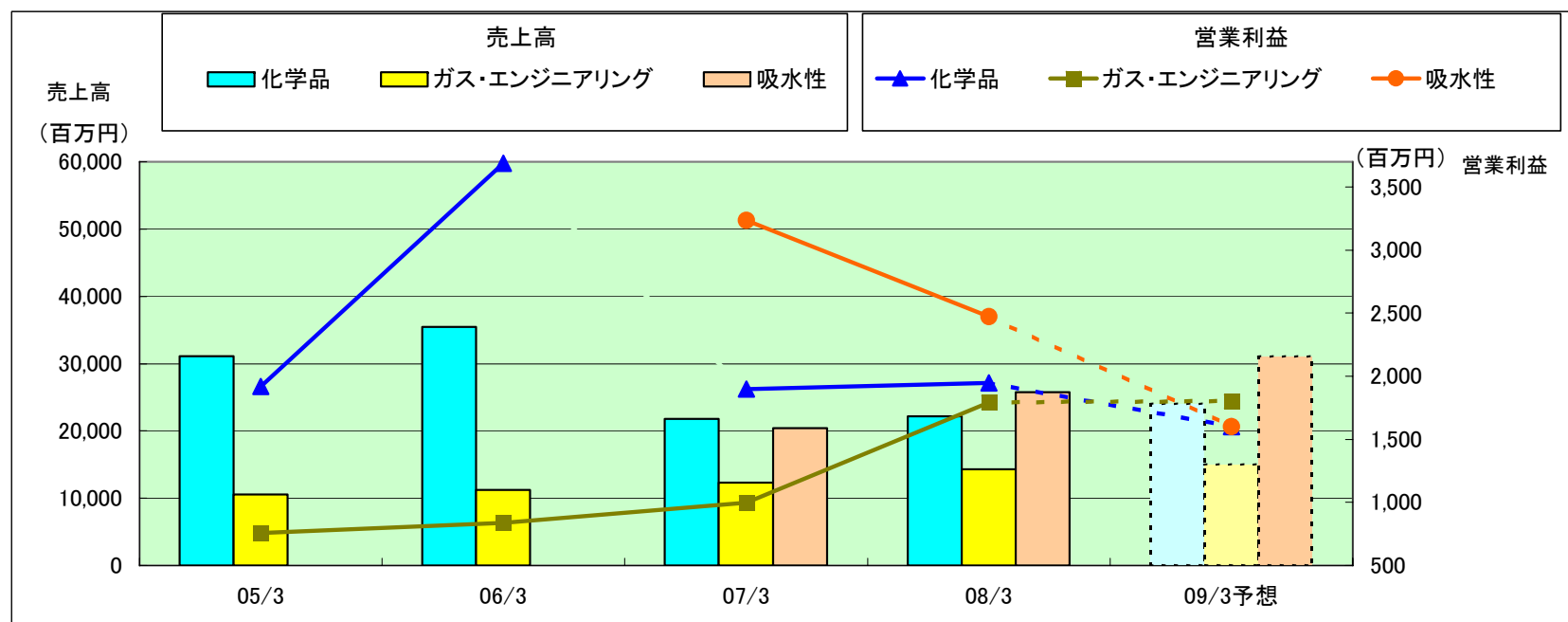
(単位: 百万円)

(単位: 百万円)

連結	第92期 05年3月期	第93期 06年3月期	第94期 07年3月期	第95期 08年3月期	第96期予想 09年3月期
売上高	41,716	46,737	54,471	62,255	70,000
前期比	102.5%	112.0%	116.5%	114.3%	112.4%
営業利益	2,656	4,502	6,129	6,174	5,000
前期比	101.5%	169.5%	136.1%	100.7%	81.0%
経常利益	2,609	4,401	5,874	5,664	4,800
前期比	115.1%	168.7%	133.5%	96.4%	84.7%
当期純利益	1,543	2,208	3,042	3,333	3,000
前期比	133.5%	143.1%	137.8%	109.6%	90.0%
1株当り当期純利益(円)	22.08	31.58	44.10	48.32	43.49
前期比	135.0%	143.0%	139.6%	109.6%	90.0%

単体	第92期 05年3月期	第93期 06年3月期	第94期 07年3月期	第95期 08年3月期	第96期予想 09年3月期
売上高	34,729	38,864	41,995	47,150	52,000
前期比	102.8%	111.9%	108.1%	112.3%	110.3%
営業利益	2,440	3,672	4,284	4,543	3,800
前期比	104.8%	150.5%	116.7%	106.0%	83.6%
経常利益	2,423	3,687	4,210	4,636	4,000
前期比	114.9%	152.2%	114.2%	110.1%	86.3%
当期純利益	1,412	1,703	2,484	2,889	2,500
前期比	132.8%	120.6%	145.9%	116.3%	86.5%
1株当り当期純利益(円)	20.19	24.26	36.02	41.89	36.24
前期比	134.2%	120.2%	148.5%	116.3%	86.5%

2. セグメント別売上高・営業利益の推移

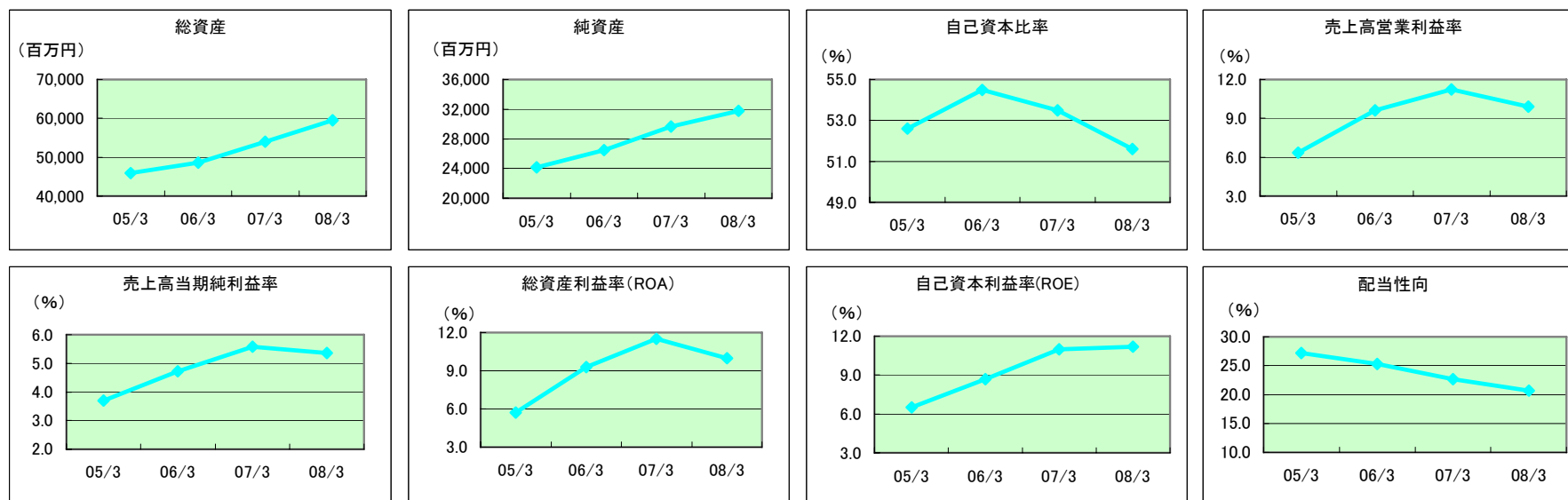


(単位:百万円)

		第92期 05年3月期			第93期 06年3月期			第94期 07年3月期			第95期 08年3月期			第96期予想 09年3月期		
		金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比	金額	構成比	前期比
化学品	売上高	31,137	74.6%	103.6%	35,476	75.9%	113.9%	21,784	40.0%	—	22,148	35.6%	101.7%	24,000	34.3%	108.4%
	営業利益	1,919	71.7%	98.7%	3,686	81.5%	192.1%	1,899	31.0%	—	1,948	31.4%	102.6%	1,600	32.0%	82.1%
吸水性樹脂	売上高							20,380	37.4%	—	25,793	41.4%	126.6%	31,000	44.3%	120.2%
	営業利益							3,237	52.7%	—	2,473	39.8%	76.4%	1,600	32.0%	64.7%
ガス・エンジニアリング	売上高	10,578	25.4%	99.6%	11,260	24.1%	106.4%	12,305	22.6%	—	14,313	23.0%	116.3%	15,000	21.4%	104.8%
	営業利益	758	28.3%	113.2%	839	18.5%	110.7%	998	16.3%	—	1,792	28.8%	179.6%	1,800	36.0%	100.4%
合計	売上高	41,716	100.0%	102.5%	46,737	100.0%	112.0%	54,471	100.0%	116.5%	62,255	100.0%	114.3%	70,000	100.0%	112.4%
	営業利益	2,656	100.0%	101.5%	4,502	100.0%	169.5%	6,129	100.0%	136.1%	6,174	100.0%	100.7%	5,000	100.0%	81.0%

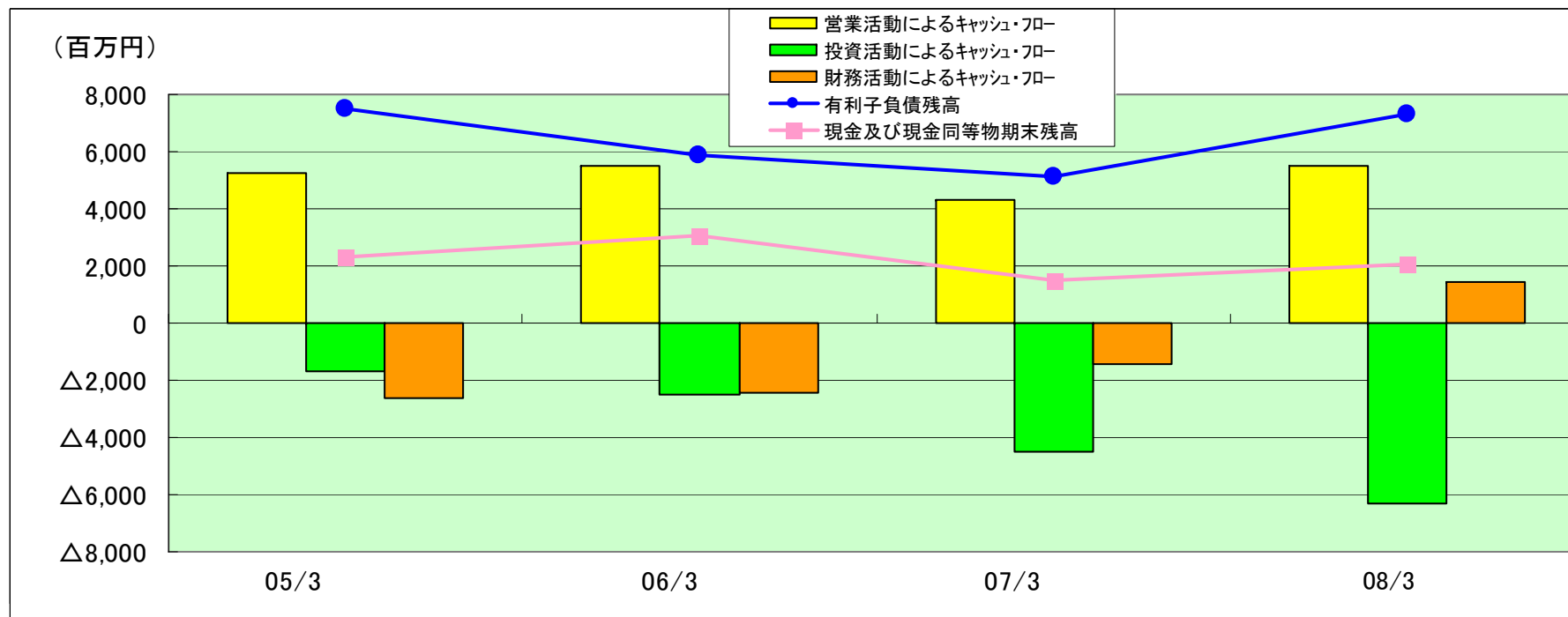
当期からセグメントを従来の2区分から、化学品、吸水性樹脂、ガス・エンジニアリングの3区分としております。

3. 各指標の推移



	第92期 05年3月期		第93期 06年3月期		第94期 07年3月期		第95期 08年3月期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
総資産 (百万円)	45,853	100.8%	48,594	106.0%	53,945	111.0%	59,493	110.3%
純資産 (百万円)	24,136	104.3%	26,461	109.6%	29,669	112.1%	31,771	107.1%
自己資本比率 (%)	52.6	103.3%	54.5	103.6%	53.5	98.2%	51.6	96.4%
売上高営業利益率 (%)	6.4	99.0%	9.6	151.3%	11.3	116.8%	9.9	88.1%
売上高当期純利益率 (%)	3.7	130.3%	4.7	127.7%	5.6	118.2%	5.4	95.9%
総資産利益率 (ROA) (%)	5.7	116.3%	9.3	163.2%	11.5	123.7%	10.0	87.0%
自己資本利益率 (ROE) (%)	6.5	125.0%	8.7	133.8%	11.0	126.4%	11.2	101.8%
配当性向 (%)	27.2	74.1%	25.3	93.0%	22.7	89.7%	20.7	91.2%
1株当り配当金 (円)	6	100.0%	8	133.3%	10	125.0%	10	100.0%

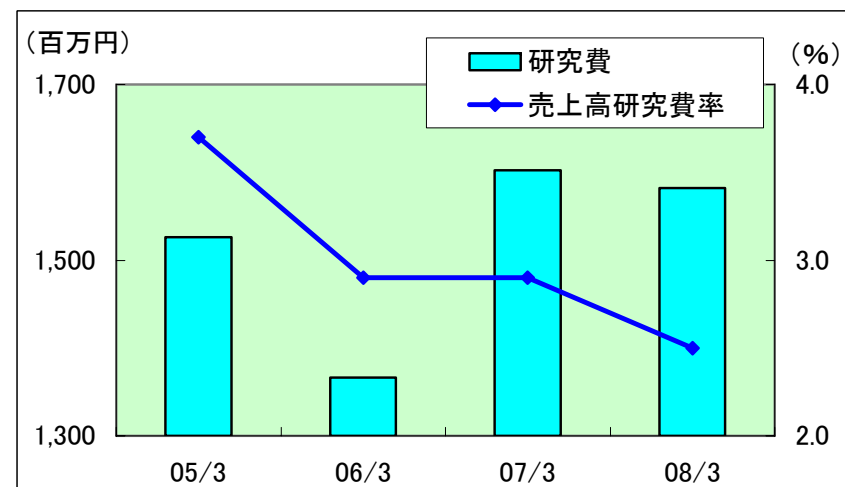
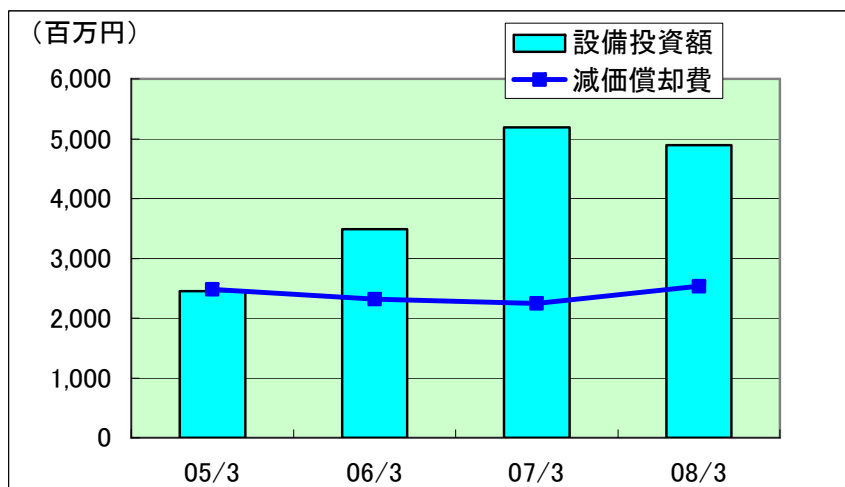
4. キャッシュ・フローの推移



(単位:百万円)

	第92期 05年3月期		第93期 06年3月期		第94期 07年3月期		第95期 08年3月期	
	金額	前期差	金額	前期差	金額	前期差	金額	前期差
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,258	384	5,510	252	4,338	△1,171	5,490	1,151
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,702	△845	△2,511	△808	△4,472	△1,961	△6,296	△1,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,602	860	△2,416	186	△1,442	973	1,413	2,856

5. 設備投資額/減価償却費/研究費の推移



(単位:百万円)

	第92期 05年3月期		第93期 06年3月期		第94期 07年3月期		第95期 08年3月期	
	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比	金額	前期比
設備投資額	2,454	215.6%	3,489	142.2%	5,192	148.8%	4,893	94.2%
減価償却費	2,479	94.0%	2,317	93.5%	2,247	97.0%	2,536	112.9%
研究費	1,526	104.1%	1,366	89.5%	1,602	117.3%	1,582	98.8%
売上高研究費率 (%)	3.7	102.8%	2.9	78.4%	2.9	100.0%	2.5	86.2%

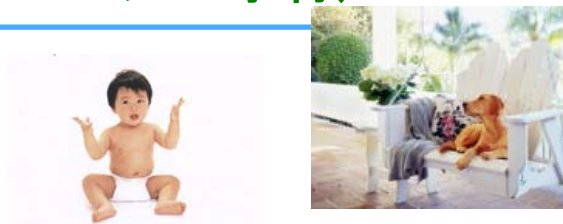
6. セグメント別主要製品および用途

吸水性樹脂

高吸水性樹脂



- ・日用品（紙おむつ等衛生材料、ペットシート）
- ・その他（電線ケーブル止水材）



化学品

水溶性ポリマー

- ・生活アメニティ製品
- ・各種増粘剤（抄紙用粘剤等）



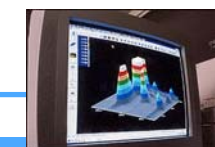
微粒子ポリマー

- ・化粧品、コーティング剤



機能性材料

- ・近赤外線吸収色素安定剤（プラズマテレビ等）
- ・写真薬中間体

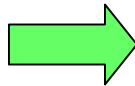


6. セグメント別主要製品および用途

化学品

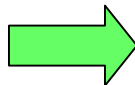


エマルジョン／
ラテックス



・特殊接着剤／特殊ゴム製品

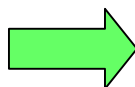
医薬関連製品



・医薬中間体(抗炎症剤、エイズ薬、糖尿病薬等)



工業薬品



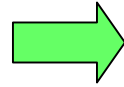
・各種有機硫黄化合物(IT素材等)
・塩素化剤(殺虫剤、除草剤等)



6. セグメント別主要製品および用途

ガス・エンジニアリング

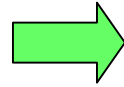
エレクトロニクス
ガス



- ・LED、LCD用原料ガス
- ・半導体絶縁膜用プロセスガス



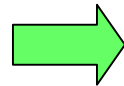
標準ガス



- ・有害大気汚染物質測定用(HAPs)
- ・各種分析、実験用



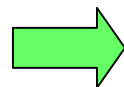
その他ガス



- ・麻酔ガス
- ・食品添加物用ガス
- ・噴射剤(スプレー缶)



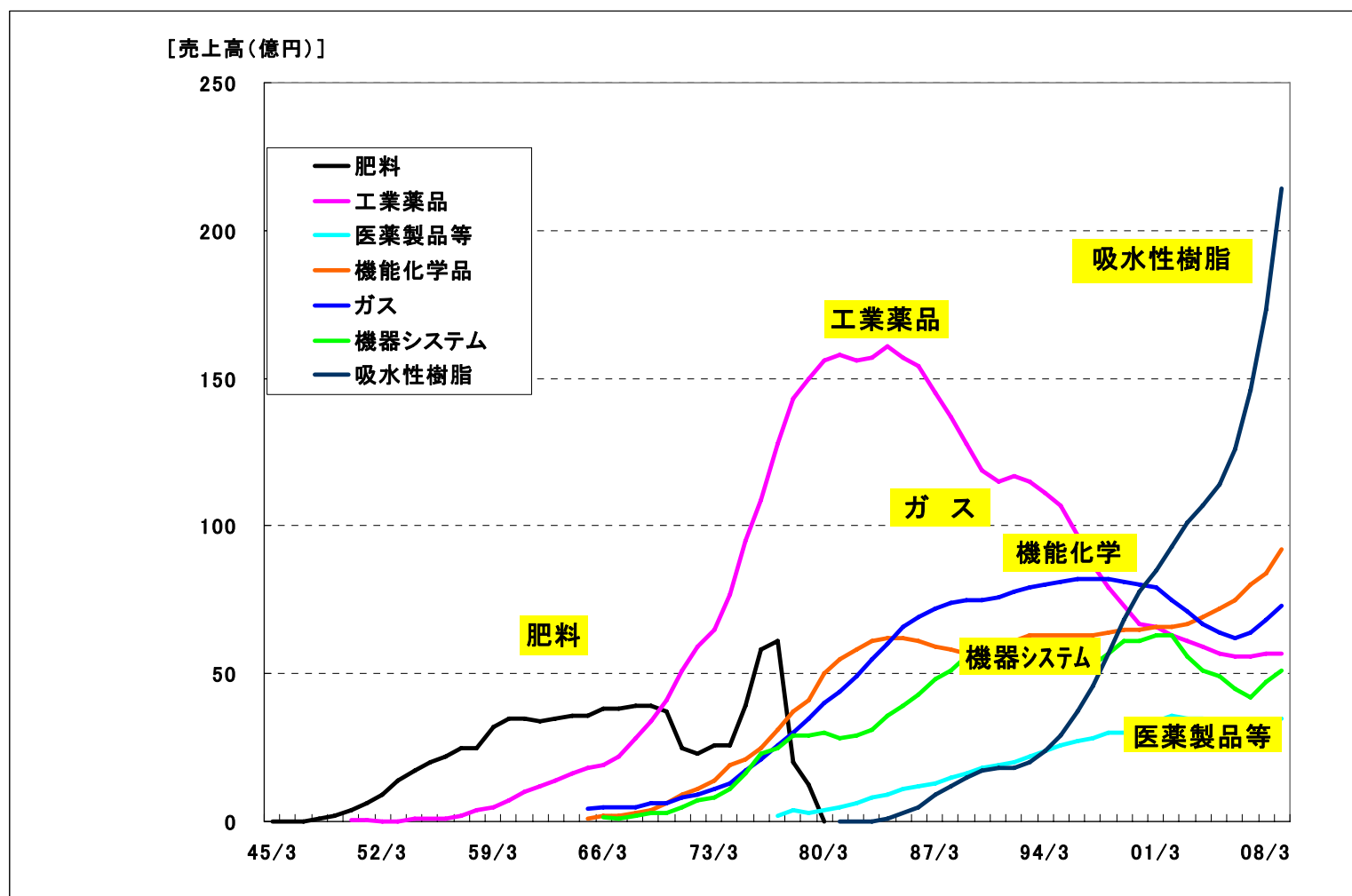
ガス発生装置
(PSA)



- ・電炉用等酸素発生装置
- ・水素ステーション



7. 事業の変遷



- (社名変更) 1944年 7月 住友多木化学工業
 1946年 4月 別府化学工業
 1961年10月 製鉄化学工業(合併)
 1989年10月 住友精化株式会社

8. 用語の解説

電線ケーブル止水材	電力・通信ケーブル用の止水材として工業用に利用
近赤外線吸収色素安定剤	色純度を向上させることを目的として、プラズマディスプレイパネルの赤外線カットフィルムに用いられる近赤外線吸収色素の劣化を防ぐ安定剤
エマルジョン	高分子の微粒子が水に分散したもの
ラテックス	水性媒体の中にゴムの微粒子が安定して分散しているもの
有機硫黄化合物	硫黄原子を含む有機化合物の総称。医薬品など様々な分野で使われ、電子材料にも有用である
LED/LCD	Light Emitting Diode (発光ダイオード) Liquid Crystal Display (液晶ディスプレイ)
ケミカルガス	ジメチルエーテル、硫化水素などの一般工業用ガス
PSA	圧カスイング吸着法 (Pressure Swing Adsorption)